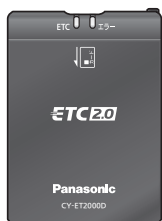


# Panasonic®



## 取扱説明書

ETC2.0車載器

品番 **CY-ET2000D**

**ご使用前に、「安全上のご注意」(P.4～8)を必ずお読みください。**

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書は車の中に保管してください。
- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、大切に保管してください。



技術基準適合認定品 

保証書付き

YEFM0600646 F0815-0

# ご利用の前に

ETCをご利用いただく前に、必ずご確認ください。

## ETC2.0車載器の取り付けとセットアップ

お買い上げの販売店にご依頼ください。

- 本機の取り付け・配線には専門の技術と経験が必要です。
- ETC2.0車載器は、ご使用になる車両の情報をセットアップ(登録)することで利用できるようになります。  
以下の場合には再セットアップが必要になります。
  - ・他の車両に付け替えた場合
  - ・取り付けた車両がけん引できる構造に改造された場合
  - ・取り付けた車両のナンバープレートまたは自動車登録番号が変更になった場合
- 本機はナビゲーションに接続してご利用ください。(→P.12)

## ETCカードの準備

クレジットカード会社へお申し込みください。

- ETCを利用するためには、ETCカードが必要です。
- ETCカードの有効期限をご確認ください。

## 動作の確認

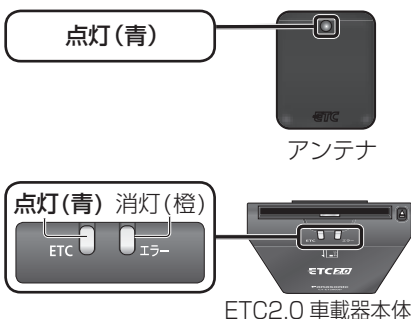
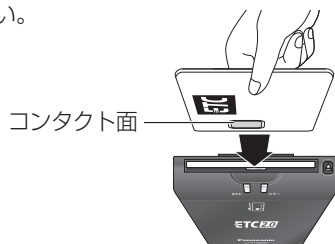
本機が正しく動作することを確認してください。

**1** 車のエンジンをかける。  
(ACCをONにする)

**2** ETC2.0車載器本体に  
ETCカードを挿入する。

**3** 各ランプの点灯状態を確認する。

- 正常に動作しているときは、右図のように各ランプが点灯します。
- 案内が異なる場合(→P.16)



準備完了です

# もくじ

ご利用の前に ..... 2

安全上のご注意 ..... 4

使用上のお願い ..... 9

ETC2.0とは ..... 10

各部のなまえとはたらき ..... 12

ETCカードを入れる ..... 13

料金所を通行するとき ..... 14

ETC利用における異常発生時の案内と対処 ..... 16

故障かな!? ..... 18

よくあるご質問(Q&A) ..... 20

お手入れ/ETCカードの取り扱い ..... 22

道路事業者からのお願い ..... 23

用語解説 ..... 30

さくいん(50音順) ..... 31

仕様 ..... 31

保証とアフターサービス ..... 32

**ETC2.0** は、一般財団法人ITSサービス高度化機構の登録商標です。

安全上のご注意

ご利用前に


使いかた


必要なとき

# 安全上のご注意


人への危害、財産への損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

 **警告** 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

 **注意** 「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)

 してはいけない内容です。

 実行しなければならない内容です。

## 取り付けや配線をするとき

### 警告

 **本機はDC 12 V ⊖アース車専用です**  
DC24 V 車には使用できません。火災や故障の原因となります。

#### 説明書に従って、取り付けや配線をする

作業は手順どおりに正しく行ってください。火災や故障の原因となります。シガーソケット等による簡易取り付けは、ETCシステム利用規定違反となります。


**作業前に、車体のパイプ類・タンク・電気配線などの位置を確認する**  
車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ類・タンク・電気配線などに干渉・接触しないようにし、加工部にサビ止め・浸水防止処置をしてください。火災や感電の原因となります。

**作業前に、必ずバッテリーの ⊖ 端子を外す**  
外さずに作業をすると、ショートによる感電やけがの原因となります。

**コード類は、運転を妨げないように引き回す**  
ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダルなどに巻きつくと、交通事故の原因となります。

**作業後は、車の電装品\*の動作確認をする**  
正常に動作しないと、火災や感電、交通事故の原因となります。  
※ブレーキ、ライト、ホーン、ハザード、ウィンカーなど


**取り付け(取り外し)や配線は、専門技術者に依頼する**  
誤った取り付けや配線をした場合、車に支障をきたすことがありますので、お買い上げの販売店にご依頼ください。

 **分解や改造をしない**  
分解、改造は、電波法で禁じられているため、罰則を受けることになります。また、コードの被覆を切って他の機器の電源を取るのには、絶対におやめください。交通事故や火災、感電、故障の原因となります。

## 必ずお守りください

### 取り付けや配線をするとき

#### 警告


 **視界や運転を妨げる場所\*、同乗者に危険をおよぼす場所には、取り付けない**  
交通事故やけがの原因となります。  
※ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダル付近など

**エアバッグの動作を妨げる場所には、取り付けや配線をしない**  
エアバッグが動作しなかったり、動作したエアバッグで本機や部品が飛ばされ、死亡事故の原因となります。作業に際しては、車両メーカー・カーディーラーに注意事項を確認してから作業を行ってください。


**取り付けやアース配線に、車の保安部品\*を使わない**  
制御不能や発火、交通事故の原因となります。  
※ステアリング、ブレーキ系統、タンクなどのボルトやナット

**コードを破損しない**  
断線やショートによる火災や感電、故障の原因となります。  
● 傷つける、無理に引っ張る、折り曲げる、ねじる、加工する、重いものを載せる、熱器具へ近づける、車の金属部や高温部に接触させるなどしないでください。  
● 車体やねじ、可動部(シートレールなど)へ挟み込まないように引き回してください。  
● ドライバーなどの先で押し込まないでください。

#### 注意

 **必ず、付属品や指定の部品を使用する**  
機器の損傷や確実に固定できず、事故や故障、火災の原因となります。  
**取り付け場所の汚れ(ごみ・ほこり・油)などを取り除き、しっかり取り付ける**  
ときどき取り付け状態(接着やねじのゆるみなど)を点検してください。走行中に外れ、交通事故やけがの原因となります。

**板金やエッジ、樹脂バリおよび可動部に干渉しないように配線する**  
断線やショートによる火災や感電、故障の原因となります。

 **水のかかる場所や湿気・ほこり・油煙の多い場所に取り付けない**  
水や油煙などが入ると、発煙や発火、故障の原因となります。

**警告**

**ETCを利用するときは**

**ETCカードを正しく挿入する**  
 挿入されていないと開閉バーが開かず、事故の原因となります。  
 カード確認に時間がかかるため、料金所の直前でカードを挿入してもETC車両と認識されない場合があります。

**実際の交通規制に従って走行する**  
 不測の事態(事故・異常気象など)においては、実際の交通規制に従って運転してください。事故の原因となります。

**有効期限が切れたり、発行元が無効としたカードは使用しない**  
 ETCカードの挿入と有効期限について案内しますが、料金所で開閉バーが開かず、事故の原因となります。

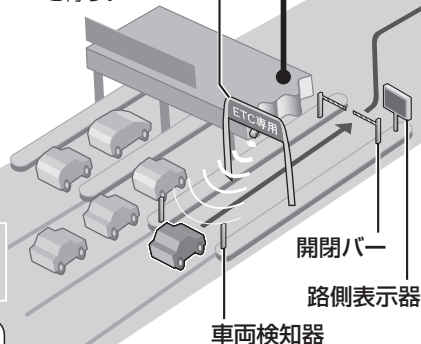
**料金所では**

**利用履歴を確認しない**  
 利用履歴確認中は路側アンテナと通信できません。開閉バーが開かず、事故の原因となります。

**速い速度で走行しない**  
 衝突事故の原因となります。いつでも停車できる速度(時速20 km以下)で走行してください。

**車間距離を詰め過ぎない**  
 前車が急停車すると、追突するおそれがあります。

**ETC路側アンテナ**  
 料金収受に必要な情報の読み出し・書き込みを行う。



開閉バーが開かない時は、無理に通行しないでください。負傷したり車や道路設備に傷がつくことがあります。

**注意**

**ETCランプ(青)(→P.12)点滅中は、ETCカードを取り出さない**  
 ETCカードのデータが破壊され、使用できなくなるおそれがあります。

**警告**

**スマートICでは**

**開閉バーの手前で一旦停止する**  
 開閉バーに衝突し、事故の原因となります。

盗難防止のためSA・PAなどで車から離れるときはETCカードを取り出すことをお奨めします。

IC：インターチェンジ  
 SA：サービスエリア  
 PA：パーキングエリア

**SA・PAでは**

**運転を再開するときは、忘れずにETCカードを挿入する**  
 挿入されていないと開閉バーが開かず、事故の原因となります。

**出口料金所では**

**入口料金所と同じETCカードを使用する**  
 異なるカードを使うと、開閉バーが開かず、事故の原因となります。

**警告**

**走行中は**

**ETCカードを取り出さない**  
 本線上に経路チェックや料金精算を実施する場所があります。本線上でETCカードを取り出すと、出口料金所で開閉バーが開かず、事故の原因となります。

**運転者は操作をしない**  
 前方不注意による事故の原因となります。必ず安全な場所に停車させてから操作してください。

**警告**

## ご使用になるとき

### 警告



#### ヒューズは、必ず規定容量品を使用し、交換は専門技術者に依頼する

規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災や故障の原因となります。ヒューズ交換や修理は、お買い上げの販売店、またはお近くの「サービスご相談窓口」に依頼してください。



#### 二輪車で使用しない

本機は四輪車専用です。二輪車での使用はできません。使用する環境が異なるため、故障の原因となります。

#### 故障や異常な状態のまま使用しない

異物が入った、水がかかった、煙が出る、異音・異臭がする場合は、ただちに使用を中止してください。事故や火災、感電の原因となります。

#### 機器内部に、水や異物を入れない

金属物や燃えやすいものなどが入ると、動作不良やショートによる火災や発煙、発火、感電、故障の原因となります。飲み物などがかからないようご注意ください。

### 注意



#### ETC車載器と併用しない

通信エラーの原因となります。ETC車載器を取りはずしてから本機を取り付けてください。

## 異常発生時やお問い合わせは

まず、お買い上げの販売店、またはお近くの「サービスご相談窓口」にご相談ください。

- お客様による修理は、絶対におやめください。